

第20回関西高校模擬国連大会要項

1. 概 要

模擬国連は、参加者が実際の国際会議のシミュレーション（模擬）を行うことにより、国連や国際政治のシステムについて、また国際問題や国家の対外政策決定力がいかに働くかを学習する目的で実施されます。模擬国連は、通常、国連の総会、各委員会、安全保障理事会の諸活動をシミュレーションします。参加する生徒は国連加盟国代表の役を演じ、国連の議題から協議事項を選び、討論します。実際に行われる国連の議事進行手続きに則り、それぞれの代表が担当する国の利益を守りながら世界の諸問題解決の交渉を行います。模擬国連の準備作業を行いながら、参加者は国際問題や国際組織の複雑さをよりよく理解できるだけでなく、国連に関する知識も獲得できます。

模擬国連で代表する国の立場や政策目標を設定できるようになるには、参加者が代表を務める国の歴史、文化、外交政策を調査研究しなければなりません。会議のために準備をし、また参加することで、討論の方法や交渉技術、非公式協議の仕方やコンセンサスの作り方、説得力のある文章の書き方、あるいは公の場での発表方法を学ぶことができます。

この関西高校模擬国連は、世界中で毎年開催される150に余る模擬国連会議の一つであり、世界中では6万人を超える中学生、高校生、大学生が参加しています。

2. 主 催 関西高校模擬国連大会実行委員会
委員長 … 京都外大西高等学校 校長 北村 聡
副委員長 … 京都外大西高等学校 教諭 アンガス・マグレガー
委 員 … 参加校引率教員
3. 後 援 日本国際連合協会京都本部、大阪-神戸 米国総領事館、
大阪-神戸 米国総領事館 関西アメリカンセンター、
京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都新聞社、
学校法人京都外国語大学
4. 協 賛 財団法人 国立 京都国際会館
5. 来 賓 日本国際連合協会京都本部本部長 大谷 光真 氏
大阪-神戸 米国総領事館総領事 Edward Dong 氏
外務省大阪分室長 浅野 尚未 氏
6. 基調講演 歌手・エッセイスト・教育学博士 (ph.D) アグネス・チャン 氏
演題『水の惑星に生まれて -美しい海と森について-』
7. 開 催 日 平成22年6月24日 (木) ～26日 (土)

8, 会 場 国立 京都国際会館
 [住所]京都市左京区宝ヶ池 [電話]075-705-1234 (代表)
 開会式・基調講演…ルームA
 コミッションA…ルームB-1
 コミッションB…ルームB-2

9, 参 加 校 岡山学芸館高等学校、大阪YMCA国際専門学校、
 関西外語専門学校、関西創価高等学校、京都外大西高等学校、
 京都産業大学附属高等学校、洗足学園中学高等学校、
 千里国際学園高等部、西大和学園高等学校、立命館高等学校、
 立命館宇治高等学校

10, 時程(予定) 第1～第5セッションはすべて国際連合総会として行います。

○6月24日(木)	○6月25日(金)	○6月26日(土)
9:00-10:00地域ブロック会議	9:00-10:00地域ブロック会議	9:00-10:00地域ブロック会議
10:00-10:45開会式	10:00-12:00第2セッション	10:00-12:00第4セッション
11:00-12:30基調講演	12:00-13:00昼食	12:00-13:00昼食
12:30-13:30昼食	13:00-14:00地域ブロック会議	13:00-14:00地域ブロック会議
13:30-14:00地域ブロック会議	14:00-16:30第3セッション	14:00-16:30第5セッション
14:00-16:30第1セッション	17:00-18:30参加者懇親会	16:30-17:00閉会式

11, 使用言語 各セッションは英語のみで討論を進めます(その他は日本語の使用を許可します)。

12, 参加者数 約180名(予定)

13, 見 学 ○開会式・基調講演・地域ブロック会議・各セッション・閉会式を見学していただくことができます
 ○国立 京都国際会館の正面玄関よりご入場下さい(予約などの必要はありません)。
 ○会場内での飲食は禁止となっております。

14, 問 合 せ 関西高校模擬国連大会事務局
 京都外大西高等学校国際文化コース内
 国際文化コース主任 久保井 一憲
 国際文化コース・コーディネーター アンガス・マグレガー
 [住所]京都市右京区山ノ内苗町37
 [Tel]075-321-0712
 (国際文化コース 内線34)
 [Fax]075-322-7733

15, 議 題

『Water for Life (命のための水)』

- トピック 1 衛生
- トピック 2 ジェンダーと衛生施設
- トピック 3 アクセスと手ごろな価格

※世界における水と衛生施設の問題は、もはや危機的状況と言えるでしょう。

- 8億8,400万人が、清潔な水を使えません。
- 世界人口の40%の人々が、衛生的なトイレがなく我慢しています。
- 毎年350万人以上の人々が、水系疾病で亡くなっています。
- 毎日4,000人以上の子どもが、水系疾病で亡くなっています。
- 水系疾病による死の98%が、発展途上国で生じています。
- アフリカの病院に入院している患者の半分以上が、水系疾病で苦しんでいます。

- 衛生施設の不足が、世界における感染症の最も大きな原因となっています。

衛生施設や水の不足、それによって引き起こされる不衛生は、他にも多くの深刻な影響を及ぼしています。適切な衛生施設が学校に不足しているため、子ども（特に女子）は教育を受ける権利を奪われています。女性や子どもは、毎日水を汲むことに数時間を費やすことを余儀なくされています。清潔な水や衛生施設が手ごろな価格で手に入らないため、貧困の悪循環が続いているのです。

国連は、安全な水の獲得を2015年のミレニアム開発目標のゴールの一つとしました。清潔で安価な飲み水を安全に手に入れることができない人々の数を半分にする、という計画です。安全な水こそ、社会が発展するための根本的な基盤であるとも、国連で結論づけられました。

このように、第20回関西高校模擬国連大会では「命のための水」という議題に焦点を当てます。国連の代表に扮した生徒たちが、スピーチやディベート、地域ブロック会議、決議案の起草を通してこの問題に関する知識をもっと身につけ、国連のミレニアム開発目標達成を積極的に支援しようという意識を育むことを期待しています。

- 16, その他 ○関西高校模擬国連大会ホームページ
(The 20th Annual Kansai Model United Nations)
[URL] <http://homepage.mac.com/angus64/KHSMUN/>